

平成 26 年 11 月 20 日

(看護教育学研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学保健看護学部の卒業生の皆さんへ

和歌山県立医科大学保健看護学部の成人看護学(慢性期看護実習)では、以下の研究を実施しています。平成22年～平成25年度に慢性期看護実習において卒業生及び在学生の皆さんが作成した課題レポートのデータを振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という研究で、本学倫理委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる皆さんに新たに回答をお願いするものではありません。また、個人が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

ご自身の情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

慢性期看護実習における学習成果に関する内容分析的研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学保健看護学部 成人看護学 教授 鈴木幸子

3. 研究の目的

慢性期看護実習における学びの内容を明らかにし、今後の臨地実習での教授法に示唆を得ることです。

4. 研究の概要

(1)対象

平成 22 年度から平成 25 年度までの期間中に、慢性期看護実習を履修した皆さんです。

(2)利用させて頂く情報

慢性期看護実習で作成した課題レポートの内容です。

(3)方法

課題レポートの内容から慢性期看護実習における学びを内容分析します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、皆さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌で発表されることがありますが、その際、個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

看護教育学研究は看護教育の進歩に欠かせない学術活動ですが、皆さんには、ご自身の作成したレポートが利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学保健看護学部 成人看護学 教授 鈴木幸子

TEL:073-446-6700 FAX:073-446-6720

E-mail:yusuzuki@wakayama-med.ac.jp